

元気な笑顔これからも・・・

「敬老会」文化センターで和やかに開催

「平成17年度矢吹町敬老会」が9月17日、町文化センター大ホールで行われました。今年、招待された70歳以上の方は2,970人（昨年より41人増）で、会場では80歳以上の方への祝品贈呈やダイヤモンド婚、金婚の表彰式が行われました。



金婚を迎えられたみなさんへの表彰式から



来場者の笑顔があふれた「ものまねショー」から



スポーツ民謡で来場者のみなさんへ「元氣」をプレゼント

救急医療の大切さを学ぶ

「救急の日記念事業」でAEDの使い方も

「第13回救急の日記念事業」が9月8日、町文化センター小ホールで開催されました。（会田病院主催、町共催）この事業は、救急医療と救急業務に対する理解と認識を深めてもらう目的で実施されているもので、今回は「災害医療」と題した講演や、AED（自動体外式除細動器）を利用した「心肺蘇生法及び応急手当」の実技指導等が行われました。参加されたみなさんは、矢吹消防署救急隊や会田病院看護部の方々の指導を受けながら、気道確保や人口呼吸、AEDの使い方を熱心に学んでいました。



AEDを使った実技指導



記念事業に参加されたみなさん

「食のリサイクル」実を結ぶ

「さわやかリサイクルクラブ」でジャガイモを町に寄贈

県が進める「ゼロエミッション（廃棄物ゼロ）・食品リサイクル推進事業」の協力団体である「さわやかリサイクルクラブ」（佐久間聖代表）は8月29日、同事業の取り組みによって収穫されたジャガイモ200kgを町に寄贈されました。同クラブは、町内の飲食店有志8店舗からなる県の指定を受けたモデル団体で、店から出る生ゴミを処理機で発酵させ、その肥料を野菜づくりに利用するという「食のリサイクル」を進めています。今回、この肥料を使った初めての作物となるジャガイモが収穫されたため、報告を兼ねて寄贈に訪れたものです。町では、このご厚意に感謝し、町内の小中学校や各保育園の給食などで有効に使わせていただくことにしています。

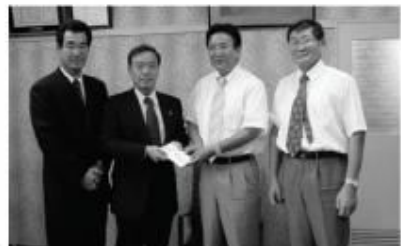


教育資金にと30万円を寄付

創業30周年の曙ブレーキ矢吹工場

曙ブレーキいわき製造（武藤英夫代表取締役社長）は9月5日に町役場を訪れ、町へ教育資金30万円を寄付されました。

これは、同社の矢吹工場（丸の内）が創業30周年という節目を迎えた記念に、町の教育のために役立てて欲しいと寄付を申し出られたものです。町ではこの寄付金を有難く受け取り、教育振興基金として有効に使わせていただくことにしています。



今年も力作ぞろい！  
「矢吹町統計グラフコンクール」

「第22回矢吹町統計グラフコンクール」（町と町統計調査委員協議会主催）の審査会が8月31日、中央公民館で行われました。

展示会場となったロビーには、町内の小中学生が夏休み期間中に取り組んだ力作99点が並び、公民館を訪れたみなさんも感心した様子で作品に入っていました。

なお、審査結果は次のとおりです。〈敬称略〉



●第1部（小学1～3年）

町長賞	佐久間 文香（善郷小3年）
教育長賞	藤 理 木 理（中郷小1年）
議長賞	小 泉 友 乃（矢吹小1年）
協議会長賞	浅 川 舞 美（善郷小3年）
優秀賞	阿 部 航（善郷小1年）
	藤 根 直 樹（三神小2年）
努力賞	星 地 可（矢吹小1年）
	潮 地 萌（善郷小2年）
	佐久間 智香（善郷小2年）
	十文字 楓（矢吹小1年）

●第2部（小学4～6年）

町長賞	西 牧 達 広（矢吹小5年）
教育長賞	大 杉 優 依（善郷小6年）
議長賞	大 奥 匡 峻（善郷小5年）
協議会長賞	中 島 修 平（矢吹小5年）
優秀賞	加 中 藤 祐 也（矢吹小6年）
	橋 本 拓 也（矢吹小6年）
	橋 本 柚 衣（善郷小6年）
努力賞	天 野 美 裕（善郷小4年）
	橋本麗菜・奈良美咲（善郷小5年）
	小 針 優 未（三神小4年）
	安 田 由 唯（三神小6年）

●パソコン統計グラフの部

町長賞	尾 名 夏 樹（矢吹小5年）
教育長賞	戸 倉 毅（矢吹中3年）